

## X線検診に関するQ & A

---

### 胸部レントゲン検査、胃がん検診を受けても大丈夫か

- レントゲン検診は、人工的に作り出したX線により検査するものです。
- レントゲン検診による被ばくは、X線による局所だけの短時間（検査中のみ）の少量被ばくです。（医療被ばく）。原乳、野菜、魚介類等で検出されているヨウ素やセシウムなどの放射性物質は発生しません。
- 原発事故による被ばくは、全身に対する連続した被ばくで、放射性物質のヨウ素やセシウムなどによる被ばくです。

### 放射線とは

- 放射線とは、いろいろな種類の粒子線や電磁波の総称を指します。  
これには、放射性物質から出てくるアルファ線やベータ線、ガンマ線、エックス線管球から作るエックス線のほかに、地球にふりそそぐ宇宙線も放射線の一種です。

### 放射線と放射能の違い

- 「放射線」とは電磁波や粒子線のこと、「放射能」とは放射線を出す能力のことです。「放射能」をもつ物質を「放射性物質」といいます。

### シーベルト、ベクレルとは

- 放射線・放射能を表す単位で、放射線による人体への影響度合いを表す単位を「シーベルト (Sv)」、放射性物質が放射線を出す能力を表す単位を「ベクレル(Bq)」といいます。

### 検診により受けたX線は蓄積されるのか

- 撮影の時に使用するX線は透過性ですので、体の中に蓄積されることはありません。

X線検査においては、X線を当てている時間が短いため、X線の総量は小さく、人体に与える影響はほとんどありません。

X線検査は、早期がん発見等その検査によって得られるメリットの方が、はるかに大きいわけですので、安心して検診を受けてください！